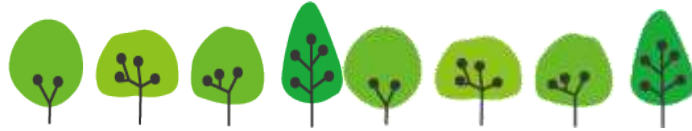


いちりん通信

No.36

巻き爪の治療



【症例報告】

文京区 M様 80歳 女性 歩行困難・下肢浮腫 週2回治療

Mさんは親指の巻き爪（左右）のため、靴も履けないほどの痛みがありました。皮膚科で肥厚した部分を切ってもらっていましたが、爪の生え際は赤く腫れ、爪先は靴や床にあたって痛い…何とかならないでしょうか？という依頼でした。

その1 巻き爪の原因

脚の筋力低下やむくみ等の血行不良、病気による麻痺などで、脚を引きずるように歩いていると、巻き爪になりやすくなります。それは重心がかかとの方へ片寄り、爪先に加重がかかなくなるため、指先や爪が浮いてしまう（遊んでしまう）からです。そうすると、指の腹は痩せ細って力無く平らになり、皮膚もざらざら。さらには爪が白くなったり凸凹になったり、爪白癬などの感染症にもかかりやすくなってきます。

その2 お灸治療

Mさんに対し、お灸による治療を行いました。

治療箇所：発赤部・爪根部・爪中央よりやや上方部

治療内容：焼灼灸／モグサを半米粒大の大きさに、痛みが治まるまで何度も施術

治療日数：計6日施術したところ、痛みは治まり、歩いても痛みが出ないことを確認

その3 マッサージ治療

さらに、各指の指腹・指の付け根・指と指の間、足底全体をマッサージでよく刺激。刺激そのものに指や足底が耐えられるように施術しました。

これにより、指先へ加重をかけても指が逃げないようになり、さらに末梢への血行が改善、皮膚や筋肉の状態が改善しました。

(A・K)

